

平成 2 9 年定例会  
予算決算常任委員会防災県土整備企業分科会  
提 出 資 料

○ 議案補充説明

- I 平成 2 9 年度 1 2 月補正予算について・・・・・・・・・・ 1
- ・議案第147号「平成29年度三重県水道事業会計補正予算（第2号）」
  - ・議案第148号「平成29年度三重県工業用水道事業会計補正予算（第2号）」
  - ・議案第149号「平成29年度三重県電気事業会計補正予算（第2号）」

○ 所管事項

- I 平成 3 0 年度当初予算要求状況について・・・・・・・・・・ 7

平成 2 9 年 1 2 月 1 4 日

企 業 庁

# I 平成29年度12月補正予算について

## 1 水道事業会計【議案第147号関係】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的収支	収入	9,484,568	99,334	9,583,902	給水収益	90,706
					その他営業収益	15,524
					他会計補助金	△ 6,629
					雑収益	△ 267
	支出	9,194,353	△ 3,704	9,190,649	原水及び浄水費	6,050
					配水費	△ 54
					業務費	34,000
総係費					△ 12,446	
資産減耗費					△ 31,254	
収益的収支差	290,215	103,038	393,253			
純損益(税抜き)	39,860	92,697	132,557			
資本的収支	収入	1,030,928	△ 616	1,030,312	他会計出資金	△ 616
	支出	6,225,540	74,530	6,300,070	業務設備及び改良費	△ 11
					北勢水道改良費	120,009
					中勢水道改良費	53,905
					南勢水道改良費	△ 98,757
					長良川河口堰水源費	△ 616
資本的収支差	△ 5,194,612	△ 75,146	△ 5,269,758			

### ○債務負担行為

#### 追加(新規)

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
水管橋上部工耐震補強工事に係る契約	H29～H30	234,438
一般健康診断等委託に係る契約	H29～H32	5,310
財務会計システムに係る契約	H29～H30	9,956
行政事務用機器賃借に係る契約	H29～H34	5,535
施設設備保全業務委託等に係る契約	H29～H34	25,278
建設資材価格特別調査業務委託に係る契約	H29～H30	7,560

## 【収益的収支】

(収 入) 99,334千円

収入についての補正は99,334千円の増額となり、主な内容は以下のとおりです。

○給水収益 90,706千円  
北中勢水道用水供給事業（中勢系雲出川水系）などの使用水量の増

(支 出) △3,704千円

支出についての補正は3,704千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

○業務費 34,000千円  
職員人件費などの増等による増

○総係費 △12,446千円  
職員人件費などの減等による減

○資産減耗費 △31,254千円  
水沢浄水場薬品注入設備改良工事などの計画変更による減

## (純損益)

純損益については、収益的収入及び支出の補正により、既決予算に比べ92,697千円増の132,557千円の純利益となる見込みです。

## 【資本的収支】

(収 入) △616千円

収入についての補正は616千円の減額となり、内容は以下のとおりです。

○他会計出資金 △616千円  
長良川河口堰管理費負担金の減に伴う一般会計からの出資金の減

(支 出) 74,530千円

支出についての補正は74,530千円の増額となり、主な内容は以下のとおりです。

○北勢水道改良費 120,009千円  
内径400耗送水管布設替工事などの計画変更等による増

○中勢水道改良費 53,905千円  
高野・大里浄水場浄水施設耐震化検討業務委託などの計画変更等による増

○南勢水道改良費 △98,757千円  
導水ポンプ所ポンプ設備改良工事などの契約額確定等による減

## 2 工業用水道事業会計【議案第148号関係】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的 収支	収入	6,056,114	25,163	6,081,277	給水収益	53,347
					その他営業収益	△ 11,221
					他会計補助金	660
					受託工事収益	△ 17,630
					雑収益	7
	支出	5,843,679	△ 216,872	5,626,807	原水及び浄水費	△ 156,785
					配水費	24,467
					業務費	19,241
					総係費	△ 13,677
					資産減耗費	△ 74,173
受託工事費	△ 15,945					
収益的収支差	212,435	242,035	454,470			
純損益(税抜き)	34,983	216,486	251,469			
資本的 収支	収入	3,407,759	△ 391,595	3,016,164	企業債	△ 400,000
					国庫補助金	10,500
					他会計出資金	△ 2,095
	支出	7,305,083	△ 726,920	6,578,163	北伊勢工業用水道改良費	△ 721,585
					中伊勢工業用水道改良費	△ 3,240
長良川河口堰水源費	△ 2,095					
資本的収支差	△ 3,897,324	335,325	△ 3,561,999			

### ○債務負担行為

追加(新規)

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
連絡施設設置工事に係る契約	H29～H30	137,000
水管橋上部工耐震補強工事に係る契約	H29～H30	238,802
配水管布設工事等に係る契約	H29～H30	147,016
一般健康診断等委託に係る契約	H29～H32	2,845
財務会計システムに係る契約	H29～H30	6,453
行政事務用機器賃借に係る契約	H29～H34	1,909

## 【収益的収支】

(収 入) 25,163千円

収入についての補正は25,163千円の増額となり、主な内容は以下のとおりです。

○給水収益 53,347千円  
北伊勢工業用水道事業の契約水量の増等による増

○受託工事収益 △17,630千円  
四日市市から受託した鈴鹿川派川水管橋上部工耐震補強工事の計画変更などによる減

(支 出) △216,872千円

支出についての補正は216,872千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

○原水及び浄水費 △156,785千円  
ダム管理費負担金などの減等による減

○資産減耗費 △74,173千円  
内径700 耗配水管布設替工事などの計画変更等による減

(純損益)

純損益については、収益的収入及び支出の補正により、既決予算に比べ216,486千円増の251,469千円の純利益となる見込みです。

## 【資本的収支】

(収 入) △391,595千円

収入についての補正は391,595千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

○企業債 △400,000千円  
起債対象事業費の減

(支 出) △726,920千円

支出についての補正は726,920千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

○北伊勢工業用水道改良費 △721,585千円  
用地取得などの計画変更等による減

### 3 電気事業会計【議案第149号関係】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的 収支	収入	1,467,053	△ 44,640	1,422,413	電力料	△ 45,046
					その他営業収益	△ 2,892
					他会計補助金	△ 370
					雑収益	3,668
	支出	2,600,930	△ 263,291	2,337,639	RDF発電費	△ 244,337
				一般管理費	△ 18,954	
	収益的収支差	△ 1,133,877	218,651	△ 915,226		
	純損益(税抜き)	△ 1,053,649	204,127	△ 849,522		
資本的 収支	収入	500,339	-	500,339		
	支出	-	420	420	RDF発電所改良費	420
	資本的収支差	500,339	△420	499,919		

#### ○債務負担行為

追加(新規)

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
一般健康診断等委託に係る契約	H29～H32	1,201
財務会計システムに係る契約	H29～H30	2,029
施設設備保全業務委託等に係る契約	H29～H30	648

## 【収益的収支】

(収 入) △44,640千円

収入についての補正は44,640千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

○電力料 △45,046千円  
売電単価の値下がりによる電力料収入の減

(支 出) △263,291千円

支出についての補正は263,291千円の減額となり、内容は以下のとおりです。

○R D F 発電費 △244,337千円  
R D F 焼却・発電施設定期点検整備業務費などの減等による減

○一般管理費 △18,954千円  
職員人件費などの減等による減

(純損益)

純損益については、収益的収入及び支出の補正により、既決予算に比べ204,127千円収支が改善し、849,522千円の純損失となる見込みです。

## 【資本的収支】

(支 出) 420千円

支出について420千円を計上し、内容は以下のとおりです。

○R D F 発電所改良費 420千円  
備品費の計上

# I 平成30年度当初予算要求状況について

## 1 施策別の予算要求状況

(単位：千円)

施策番号	施策名	平成29年度 第1号補正後 予算額	平成30年度 当初要求額	対前年度比
324	地域エネルギー力の向上	2,372,698	2,351,659	99.1%
354	水資源の確保と土地の計画的な利用	20,899,783	23,513,829	112.5%
	その他（人件費、公債費等）	7,897,104	6,485,164	82.1%
	計	31,169,585	32,350,652	103.8%

## 2 施策別の主な事業

### 324 地域エネルギー力の向上

#### ① 電気事業【基本事業名：32401 新エネルギーの導入促進】

予算額：(29) 2,372,698千円 → (30) 2,351,659千円

事業概要：ごみの持つ未利用エネルギーを有効利用するため、引き続きRDFの品質管理を徹底するとともに、焼却・発電施設や貯蔵施設の適正な運転・保守・整備に取り組み、安全で安定した運転を行います。

### 354 水資源の確保と土地の計画的な利用

#### ① 水道施設改良事業

【基本事業名：35401 水資源の確保と水の安全・安定供給】

予算額：(29) 3,175,973千円 → (30) 3,586,447千円

事業概要：水道用水を安定的に供給できる施設機能を維持するため、北中勢および南勢志摩水道用水供給事業の施設の更新や改良を計画的に行います。

#### ② 工業用水道施設改良事業

【基本事業名：35401 水資源の確保と水の安全・安定供給】

予算額：(29) 4,963,842千円 → (30) 7,020,421千円

事業概要：工業用水を安定的に供給できる施設機能を維持するため、北伊勢工業用水道事業等の施設の更新や改良を計画的に行います。

## 【参考】会計別予算要求状況

(単位：千円)

会計名	平成29年度 第1号補正後 予算額 (A)	平成30年度 当初要求額 (B)	差引増減 (B)-(A)	対前年度比 (B)/(A)
水道事業	15,419,893	15,200,069	△ 219,824	98.6%
工業用水道事業	13,148,762	14,502,151	1,353,389	110.3%
電気事業	2,600,930	2,648,432	47,502	101.8%
計	31,169,585	32,350,652	1,181,067	103.8%

※金額は収益的支出と資本的支出の合計